

会計様式第 1

支 出 伝 票

会派名	代表者	経理責任者	会計年度	整理番号										
令和新政クラブ	大井 雅彦	小川 清美	令和元	44										
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 1 調査研究費 <input type="checkbox"/> 6 会 議 費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 研究研修費 <input type="checkbox"/> 7 資料作成費 <input type="checkbox"/> 3 広 報 費 <input type="checkbox"/> 8 資料購入費 <input type="checkbox"/> 4 広 聴 費 <input type="checkbox"/> 9 人 件 費 <input type="checkbox"/> 5 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 10 事 務 所 費		2 年 / 月 23 日											
支 払 金 額	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>円</td> </tr> </table>				金 額				4	1	4	6	0	円
金 額				4	1	4	6	0	円					
使 途 内 容	交通費 さいち境界シンポジウム参加													
《領収書添付欄》														
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; vertical-align: top;"> 大山 上小田井 鶴舞 上小田井 大山 </td> <td style="width: 20%; vertical-align: top; border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;"> (名鉄) (名古屋市地下鉄) (" ") (名鉄) </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top; padding-left: 20px;"> 730 (ICカード利用) 730 (ICカード利用) </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right; padding-top: 20px;"> 計 1,460 - </td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>					大山 上小田井 鶴舞 上小田井 大山	(名鉄) (名古屋市地下鉄) (" ") (名鉄)	730 (ICカード利用) 730 (ICカード利用)	計 1,460 -						
大山 上小田井 鶴舞 上小田井 大山	(名鉄) (名古屋市地下鉄) (" ") (名鉄)	730 (ICカード利用) 730 (ICカード利用)												
計 1,460 -														

第20回 あいち境界シンポジウム

未来のみちを考える

2020.

1.23(木)

13:00~16:40

(受付12:30~)

講演：参議院議員 豊田俊郎氏
(土地家屋調査士・元千葉県八千代市長)



プロフィール：

昭和27年8月21日千葉県八千代市生まれ。昭和47年中央工学校卒業
昭和49年豊田俊郎土地家屋調査士事務所設立。平成11年千葉県議会議員に初当選
平成15年千葉県八千代市長に初当選、以降連続3期当選。平成25年第23回参議院
議員通常選挙千葉県選挙区から立候補し初当選、以降連続2期当選。平成28年内閣府大臣政務官
自民党 政務調査会副会長、参議院政策審議会副会長、運輸・交通関係団体委員会副委員長、
所有者不明土地等に関する特命委員会事務局長代理
議員連盟 所有者不明土地問題に関する議員懇談会事務局長

皆さんの身近にある道路は、人や車の通行に利用する以外にも、風通しや日照などの快適な生活環境を支えたり、災害時には避難路、救急車の乗り入れ、消防活動の空間として重要な役割を持っています。

しかし、現在私たちが利用している道路には、幅員が4メートルに満たない、いわゆる「狭あい道路」が数多くあり、日常生活の利便や災害時の安全など、住みよい環境づくりの面で多くの問題を抱えています。

そこで、安全で住みよいまちづくりのためには、狭あい道路の拡幅整備を進めていかななくてはなりません。土地家屋調査士として、あるいは行政の立場から土地問題に関わってきた豊田俊郎氏に問題点とその解決策について語っていただきます。

主催：愛知県土地家屋調査士会

TEL:052-586-1200 FAX:052-586-1222

共催：日本土地家屋調査士会連合会

公益社団法人愛知県公共嘱託登記土地家屋調査士協会

後援：名古屋法務局、国土交通省中部地方整備局、愛知県、名古屋市、岡崎市、中日新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、

経済新聞社、産経新聞社、経済新聞社、CBCテレビ、NHK名古屋、東海テレビ、CBCラジオ

後 豊知 → 名古屋 豊田

土地家屋調査士会

第 20 回 あいち境界シンポジウム

国土地院

【第 1 部】 講演

13:00~14:45

講演 1 「減災への扉」

参議院議員 豊田俊郎氏

講演 2 「地域福利増進事業の現状について」

国土交通省 土地・建設産業局 企画課長 安岡義敏氏

【第 2 部】パネルディスカッション

15:00~16:40

①未知の土地から街づくり

～ 所有者不明土地の問題と解決について ～

②みちづくりは街づくり 未来のみちを考える

～ 減災と狭あい道路の解消について ～

パネリスト： 豊田俊郎氏（参議院議員）
 横井利明氏（名古屋市会議員）
 安岡義敏氏（国土交通省 土地・建設産業局 企画課長）
 鈴木広行氏（岡崎市建築部次長建築指導課長兼務）
 井上隆氏（（株）首都圏総合計画研究所代表取締役、国土交通大学校非常勤講師、東京都杉並区・埼玉県川口市建築審査会委員、元杉並区狭あい道路の拡幅整備に関する審査会委員）
 著書「狭あい道路と生活道路の整備方策」他）

コーディネーター： 伊藤直樹（愛知県土地家屋調査士会会長）

名古屋市公会堂 大ホール

名古屋市昭和区鶴舞一丁目1番3号
 名古屋市営地下鉄鶴舞線「鶴舞」駅4番出口徒歩2分
 JR中央線「鶴舞」駅徒歩2分

※当日の天候、災害、国会の日程等の状況により、事前の告知なくプログラムを変更する場合がございます。

